

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアについて職員に十分な指導が出来ておらず、拘束への理解や利用者様への声かけが不十分である。	職員全体が身体拘束への理解を深め、一人ひとりが適切なケアを行なえる。	ユニットミーティングやリーダー会議の機会を使い、勉強会を開く。	8ヶ月
2	1	日々の業務に追われ、理念、理想を忘れがちである。	職員が共通した理念、理想を持ち、サービスの向上につなげていく。	職員への理念浸透、サービス向上のため、基本に立ち返り、理念の振り返りを行う。	6ヶ月
3	26	利用者様の思いや意向を介護計画に十分に反映しきれしていない。	利用者様の思いや意向を日々記録に残し、介護計画に反映させ、サービス向上を図る。	毎月のミーティングにて、利用者様一人ひとりの思いや意向についての意見を出し合い介護計画に反映させていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。